

Project Proposal

渋谷肥料プロジェクト

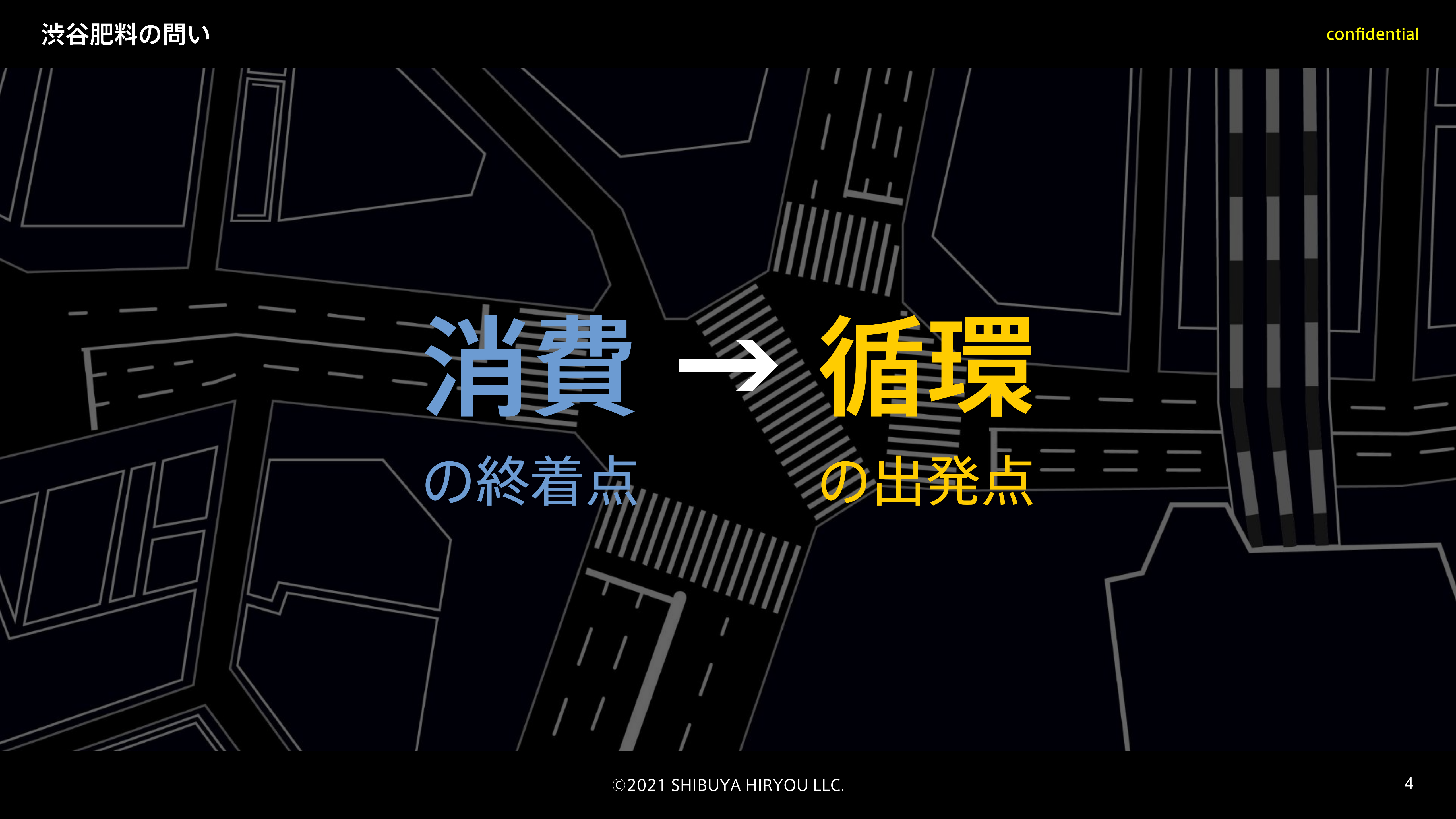


Photo by Hiroshi Takano

基本情報 プロジェクト概要

| | |
|----------|--|
| プロジェクト名 | 渋谷肥料 |
| 設立 | 2020年2月1日 |
| メンバー数 | 4名（2021年11月19日時点） |
| 代表 | 坪沼敬広（合同会社渋谷肥料 代表） |
| プロジェクト内容 | 再生肥料のリブランディング、廃棄食材活用型飲食モデルの開発、都市における生ごみ再利用モデルの展開、都市農園向けコンテンツの開発 |
| 活動拠点 | SHIBUYA QWS（SHIBUYA QWS Innovation 協議会 支援プロジェクト） |
| ウェブサイト | https://shibuya-qws.com/project/shibuya-hiryou |
| 受賞歴・認定制度 | SHIBUYA QWS Innovation 協議会 支援プロジェクト（QWSステージ#02 #04 #05 #07 #08） 令和2年度 東京都におけるイノベーション・エコシステム形成促進支援事業「共同プロジェクト」 2020年度ササハピ登録プロジェクト 「Tokyo Metro ACCELERATOR 2020」最終審査選考企業 |





消費 → **循環**
の終着点 の出発点

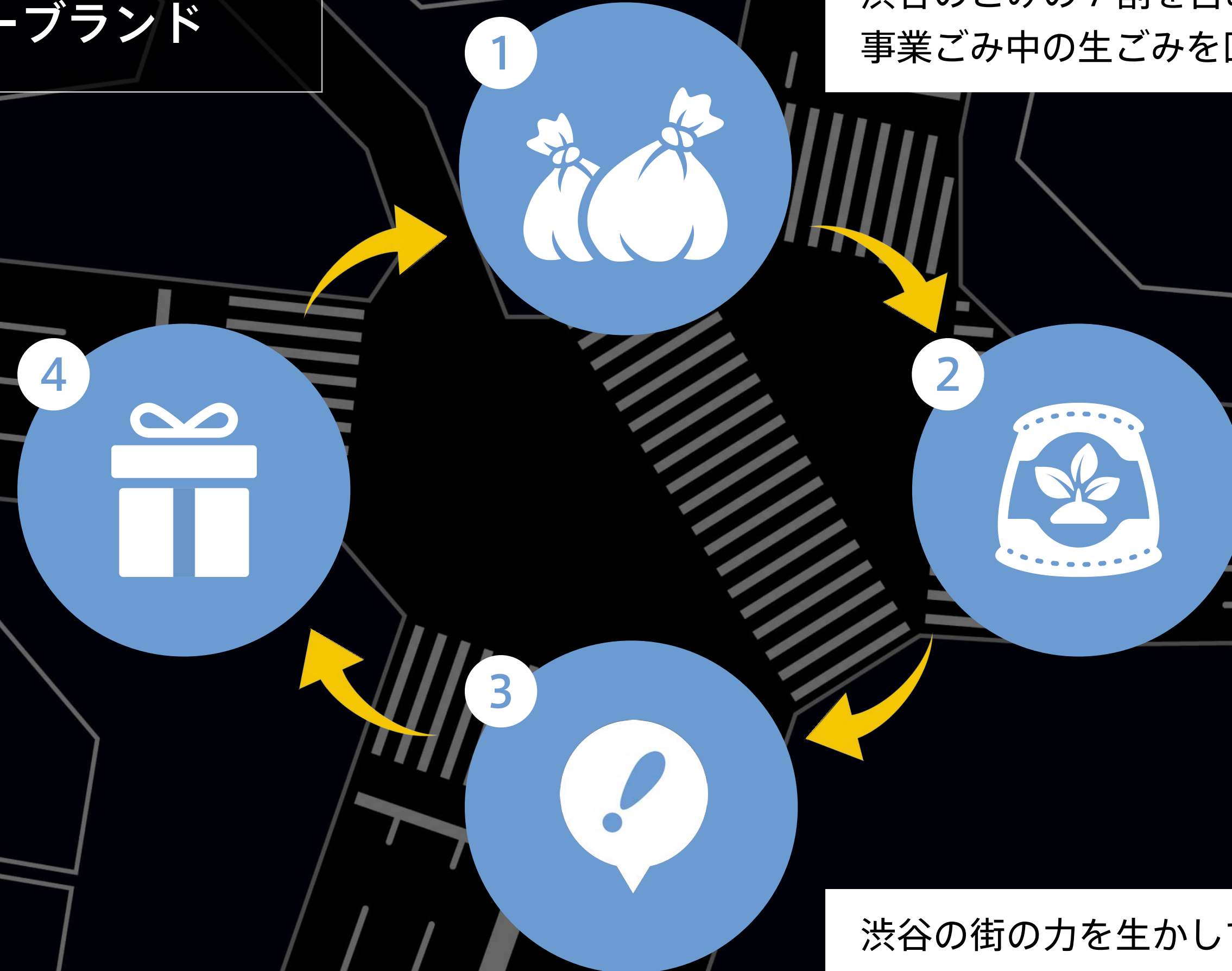
大都市の力を生かして循環の輪を生み出す
地場のサーキュラーエコノミーブランド

渋谷のごみの7割を占める
事業ごみ中の生ごみを回収

自前・工場の2つのルート
で生ごみを肥料・堆肥化

渋谷の街の力を生かして付
加価値のポイントをつくる

地場のサーキュラーエコノ
ミーを形にした商品を販売





サーキュラーキット

生ゴミを堆肥・肥料化し、タネと合わせてクリエイティブなパッケージで商品化。生活者のライフスタイルに合った栽培キットをデザインし、都市内のコミュニティの力で広めていきます。

サーキュラーコスメ

「サーキュラーコスメ」は大都市の新たな地産地消モデルです。渋谷の特性を生かした「コスメ」（※実証実験では雑貨）を通じて、生ごみの再利用と都市の緑化に向き合います。

サーキュラースイーツ

「サーキュラースイーツ」は廃棄物の再利用＋農作物の6次化＋フードロスの削減モデルです。再生肥料を使用した農作物の流通と商品化を一貫した循環型経済の下に設計します。

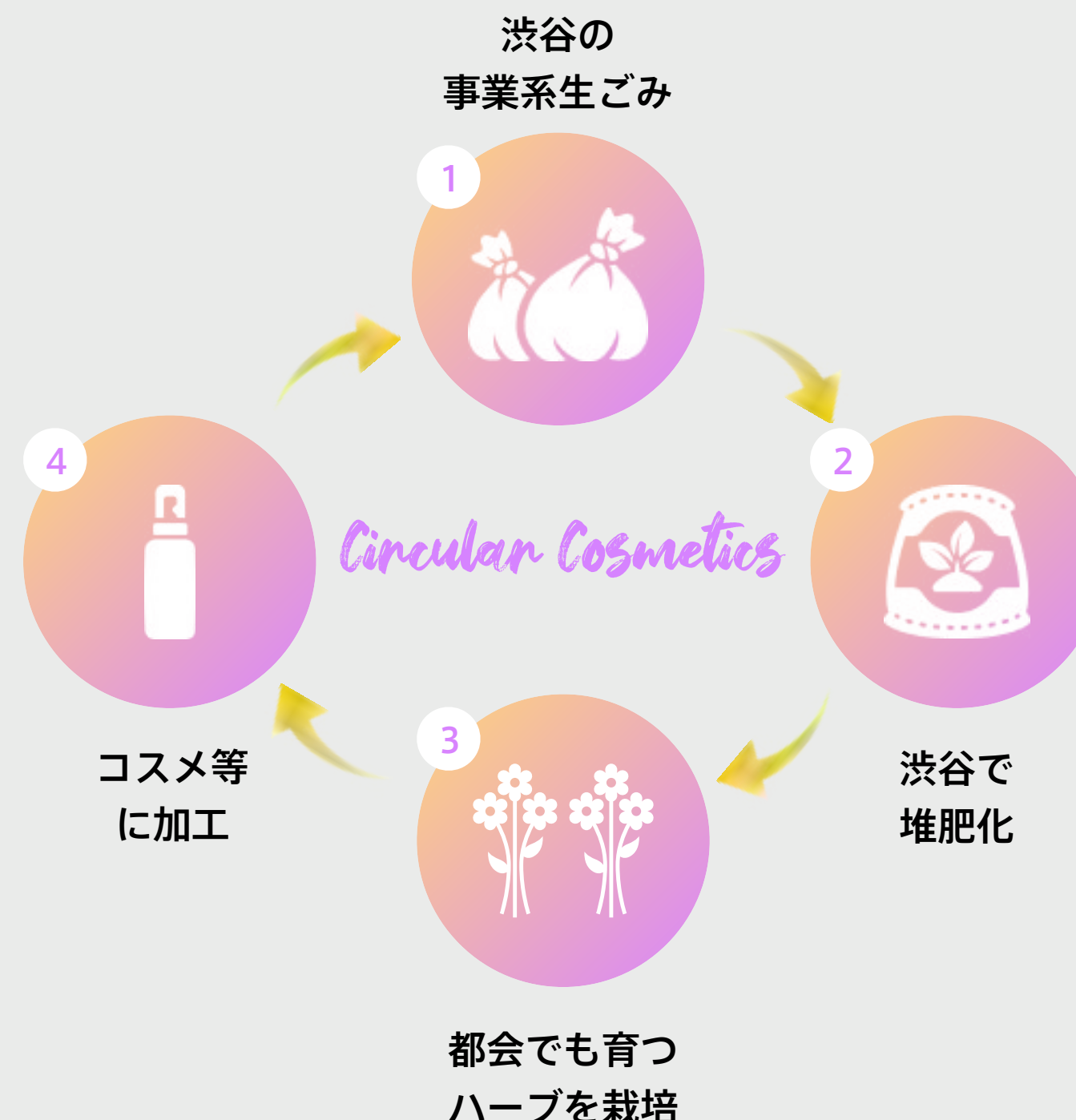


サーキュラーキット

渋谷で堆肥・肥料化

リアルな場と連動した販売

“循環型社会のパッケージ化”

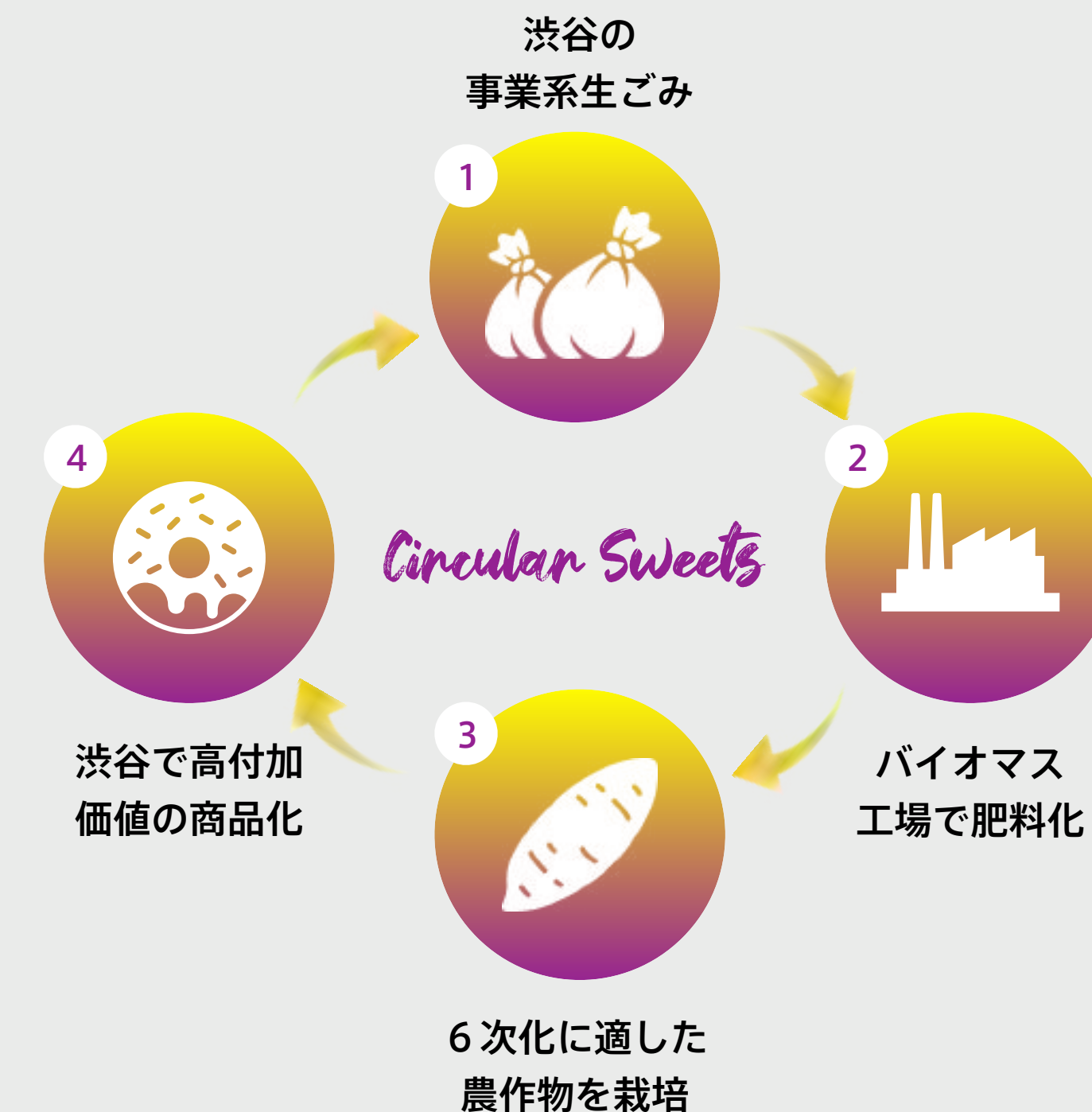


サーキュラーコスメ

渋谷で堆肥・肥料化

ふるさと納税・ハーブオーナー制度

“大都市の新たな地産地消モデル”



サーキュラースイーツ

渋谷→地方で堆肥・肥料化

店頭・D2Cなどでマス向けに販売

“再利用×6次化×フードロス削減”

渋谷の生ごみを回収し堆肥化

現在、渋谷区の複合施設内の飲食店6店舗様より生ごみ（コーヒーかす）をご提供いただき、電動式の生ごみ処理機を用いて堆肥を製造しています。またサーキュラーキットでは渋谷区の都市農園と連携して完熟堆肥も使用しています。



生ごみから完熟堆肥を作る



生ごみを生かした培養土



サーキュラーキット



コーヒーの出廻らし堆肥



屋上でのハーブ栽培に活用



サーキュラーコスメ



バイオマス肥料
(HIコンポストS)



茨城でサツマイモ栽培に活用



サーキュラースイーツ

Project Proposal

渋谷肥料プロジェクト



Photo by Hiroshi Takano